浜田地区 里親だより

第6号

(R4.3 発行)

発行:島根県浜田児童相談所・浜田地区里親会

〒697-0005 島根県浜田市上府町イ2591

電話: 0855 (28) 3560 FAX: 0855 (28) 3565

みなさんこんにちは!浜田地区里親会です。

浜田地区里親会は、浜田市・江津市・大田市・川本町・邑南町

美郷町に住む里親で組織しており、

令和4年2月末時点で、22世帯37名の仲間で、楽しく活動をしています。



里親サロン

里親同士で近況を報告し、子育てを する上での課題や悩みなどを共有す る場として、里親サロンを開催して います。

今年度は、中国地区里親研修大会開催に向けた作戦会議や全国里親大会の動画視聴会も行いました。開催時には、子どもの託児をしており、子ども同士の交流も深めています。



もちつき会

三隅町にある児童養護施設「聖こう寮」で開催された、もちつき会に、益田地区里親会と合同で参加しました。

もちつきをしながら、施設の職員 さんや子どもさんなどと楽しく交 流を深めることができました♪



活動内容紹介

普及啓発活動

浜田市主催の「児童虐待防止及び DVに関する講演会」にて、養育 体験発表をさせていただきまし た。近年は、新型コロナウイルス の影響で、出前講座の機会が減っ ています。資料提供のみでも承り ますので、ぜひ下記連絡先へご要 望ください♪



里親に興味がある方は お気軽にこちらまで! TEL:0855-28-3560 (浜田児童相談所)

幸せの花が咲くように



三浦亮子

私たち夫婦が里親になってちょうど四年になります。今まで三人の子どもさんをお預かりしましたが、どの子どもさんも、最初に来たときの事ははっきりと覚えています。特に印象的だったのはA君です。当時生後10ヶ月で、床に座らせようとしてもギュッとしがみついて離れないので、丸三日間、夫か私が常に抱っこかおんぶをしていました。また、児童相談所の担当の方からは「保育園でもよく笑う子どもさんらしいですよ」と言われていましたが、うちに来てしばらくは笑顔が見られず、やはり、急に家族から離れて知らない人たちの所に連れてこられて、不安な気持ちでいっぱいだっただろうと思います。A君はお兄ちゃんが二人いましたが、別の里親のMさんご夫妻が預かっておられました。Mさんご夫妻は、里親になってまだ日が浅い私たちの心強い相談相手として常に支えてくださいました。普段離れている兄弟が少しでも一緒にいられるようにと、Mさんが自宅へ呼んでくださり、何度かA君を連れて長時間お邪魔したりもしました。A君兄弟が委託解除となり家に帰った今でも何かとお世話になっていて、A君がつないでくれた素敵なご縁だと感謝しています。

三人の子どもさんをお預かりしてわかった事は、どの親御さんも、子どもさんに対して強い愛情を持っておられるという事です。これも、里親をしなければわからなかった事だと思います。A君が初めて歩けるようになった時には、嬉しい反面、この瞬間をご両親は見られないと思うと、何とも申し訳ないような複雑な心境になりました。A君は一昨年、ご両親の元へ帰りました。一年余り家族として暮らしてきましたが、今会ったとしても、もちろん私たちの事は覚えていないでしょう。そこに一抹の寂しさや虚しさを感じることもありますが、私たちがA君の事を心から慈しんだ月日は、きっと彼の心の中に一つの種となって残り、いつかそれが彼の幸せにつながる花を咲かせてくれるといいなと思っています。

私が里親になった理由

杉本真衣子

「里親になりませんか?あなたを必要としている子どもがいます。」1才になった息子を抱っこしながら、こう書いてあるポスターが目に留まりました。あれから14年経ち、今私は里親となりました。

私が小学2年生の時、母が病気で亡くなりました。小学6年生になると、姉は県外の大学に入学したので、父と二人暮らしになりました。父の帰りを一人で待つのは心細いだろうと、近所の老夫婦が、父が帰るまで家で待たせてくれる事になりました。一人で父の帰りを待つのに慣れていた私は、それまで寂しいと思っていませんでしたが、学校から老夫婦の家に帰ると、「おかえり」と迎えてもらう事は、なんだか恥ずかしいような、それでも安心した気持ちになった事を覚えています。大人になった今、老夫婦の温かい気持ちに感謝の気持ちがこみ上げてきます。そしてお二人が私にしてくれた優しさこそが、里親の役割なのではないかと思いました。私も誰かの寂しさが少しでも和らぐ存在になりたいと思いました。

また、実際に里親に育ててもらっている子どもとの出会いがありました。養父母の事が大好きなその子は、「大人になったら、養父母が安心して暮らせるように私が跡を継ぐんだ!」と目を輝かせていました。その関係性は、親子そのものか、それ以上に感じるものでした。このような経験もあり、私は里親になりたいと思ったのです。

昨年里親となり、一人のお子さんを預かりました。その子が目標を達成する為、2か月間の期限付きでお預かりしました。普段の生活の中に他の人が入るのは、そう簡単なものではありませんでしたが、変に気取らず、ありのままの自分たちでいることが、家族にとっても、預かったその子にとっても良いのだとわかりました。約束の2か月が経ち、うちから巣立つ日にはもうすっかり家族のようで、別れが寂しく、ずっと見守っていたい気持ちにもなりました。私が里親になり、子どもさんを預かる事ができたのは家族の協力のおかげです。今まさに子育て中の私は、子どもの成長とともに新たな課題にぶつかりながら、考え、悩む事もあります。そんな私が里親になる事が、正しい選択なのかはわかりません。でも、私は食事を作る事ができる。挨拶をかわす相手になる事ができる。頭をなでてあげる事も、一緒に楽しい事を探して笑いあう事もできます。様々な背景の子ども達が、今その子に合った家庭で受け入れてもらう事を必要としています。子どもと里親が、良いタイミングで出会い、良い時間を過ごし、お互いにその後の人生を歩む力になればいいなと私は思います。



第69回中国地区里親大会案内



- 1. 期 日 2022年5月28日(土)
- 2. 会場 ZOOMによるオンライン開催をします(参加条件はオンライン接続が可能な方)
- 3. 主 催 中国地区里親会、島根県里親会、公益財団法人全国里親
- 4. 参加者 里親に関心のある方、中国地区各県の里親・里子、関係行政機関及び団体の職員
- 5. 日程 内容

9:00	10:00 10	:30 10	:50 11:	:00 12	:30 13	:30	15:30	16:00
受 付	開会式表彰式	中央情勢報告	休憩	基調講演	休憩	分科会 (3分科会)		閉会式

6. 講 演

講師 島根大学人間科学部 教授 岩宮恵子 氏 演題 「自分の人生を生きるために必要な時期としての思春期 - その自立のプロセスをどう支えるのか - 」

7. 分科会

次の3つをテーマに、分科会を行います

- ①乳幼児期の子どもについて②思春期の子どもについて
- ③成人期(高校・大学卒業後)について

※Z00M上でテーマごとにグループに分け、分科会を行います。

- 8. 参加料 無料
- 9. 参加に関するお問合せ先

島根県浜田地区里親会事務局〒697-0005 島根県浜田市上府町イ2591 島根県浜田児童相談所内

TEL: 0855-28-3560 FAX: 0855-28-3565







子育て短期支援事業

職場の研修や集まりに…
出前講座承ります!

浜田地区里親会では、里親制度の

紹介や里親の養育体験発表

などの出前講座を行っています。

短い時間でも結構ですので、職場の研修や自 治会の集まりなどにぜひご活用ください。 ※謝金や旅費等は特に必要ありません。 この事業を利用して、保護者の疾病等の理由により家庭での養育が一時的に困難になった児童を、 里親が預かることができるようになりました。 浜田地区里親会管内では、浜田市で事業がスタートしており、令和3年度は12組の里親が登録しています。この事業について知りたい方、登録を希望される方は、浜田市子育て支援課までお問い合わせください。

【浜田市子育て支援課】

TEL: 0855-25-9331

里親制度 Q&A

要件について

子どもの養育について理解と熱意と愛情を持ち、里親希望者及び同居人が、欠格事由に該当しないこと。また、経済的に関係していないこと、(親族思想除く)

に困窮していないこと。(親族里親除く) ※特別な資格等は必要ありません。

里親の種類

養育里親……実親に代わって家庭に受け入れ養育する里親。

専門里親……虚待や障がいなど、特に支援を必要とする子どもを養育する里親。

専門の研修を受ける必要があります。

養子縁組里親…養子縁組を希望する里親。他の里親と違い、夫婦で登録する必要があります。

親族里親……親の死亡等の事情により親族(祖父母やきょうだい等)が養育する里親。

ただし、認定には一定の条件があります。

養育費負担

子どもの生活費、教育費、医療費などが支給され、子どもたちが事故にあった場合などの補償もあります。

登録の流れ

研修の受講 → 申請

申請書類の提出

児相職員がご家庭を訪問

認定登録

【研修】①基礎研修…講義+施設見学(あわせて1日)

②登録前研修…講義(1日半)+施設での実習(1日半)

委託の流れ

委託の打診

面会

交流の開始

→ 氢託

打診では児童相談所が、子どもの状況等に ついて説明します。 施設や一時保護所で 職員立ち会いのもと 子どもと面会します。

交流では徐々に、 外出、外泊とステップ アップしていきます。

ご支援ありがとうございます

島根県電気工事組合青年部さまより、島根県里親会に寄付を頂きました。 頂いた寄付で里子さんに図書カードをプレゼントしました。 本当にありがとうございました。

